

ときわ公園開設100周年の歩み

西暦(和暦)	出来事
1698年(元禄11年)	常盤池築堤の完成
1925年(大正14年)	市に寄贈され、宇部市常盤公園が開設
1957年(昭和32年)	オランダのシルブルグ動物園から白鳥20羽を受入
1958年(昭和33年)	常盤遊園地開園
1960年(昭和35年)	少年キャンプ場、渡辺記念植物園開場
1961年(昭和36年)	全国初の大規模な野外彫刻展「第1回宇部市野外彫刻展」開催
1962年(昭和37年)	宇部市をテーマに制作、向井良吉作「蟻の城」完成
1962～1964年(昭和37年～昭和39年)	宮大路動物園を常盤公園へ移設
1965年(昭和40年)	サボテンセンター開館
1966年(昭和41年)	しょうぶ苑完成
1967年(昭和42年)	インドからモイロペリカン10羽を受入
1969年(昭和44年)	日本初の石炭記念館開館
1989年(平成元年)	日本の都市公園100選に選定
1990年(平成2年)	さくら名所100選に選定
1991年(平成3年)	ときわ湖水ホール開館
1992年(平成4年)	白鳥大橋、ぼたん苑完成
1995年(平成7年)	熱帯植物館完成(現・緑と花と彫刻の博物館「ときわミュージアム」)
2008年(平成20年)	常盤公園が登録記念物(名勝地関係)に登録
2014年(平成26年)	花いっぱい運動記念ガーデン完成
2016年(平成28年)	ときわ動物園グランドオープン
2016年(平成28年)	常盤湖が世界かんがい施設遺産登録
2024年(令和6年)	UBEビエンナーレが、「最も長く続いている野外彫刻展」として、ギネス世界記録®に認定
2025年(令和7年)	ときわ公園開設100周年